

ビジネス・コンパクトに沿った今期の活動状況

事業者名	富士通株式会社川崎工場
今期の期間	2014年 4月 ～ 2015年 3月
原則	<p>■原則1：わたしたちは、一人ひとりの人権を大切にします。</p> <p>■原則2：わたしたちは、全ての働く人を大切にする職場をつくりまします。</p> <p>■原則3：わたしたちは、環境問題に対する基本的な活動方針を作り公表します。</p> <p>■原則4：わたしたちは、環境問題の解決に向けた予防的な活動を展開します。</p> <p>□原則5：わたしたちは、環境にやさしい技術の開発と普及を促進します。</p> <p>□原則6：わたしたちは、公正な経済取引の実現に努めます。</p> <p>□原則7：わたしたちは、安全かつ安心な商品・サービスを提供していきます。</p> <p>■原則8：わたしたちは、地域社会の一員として、地域社会に貢献していきます。</p> <p>□原則9：わたしたちは、自らの特徴を活かし国際社会に貢献していきます。</p>
内容	<p>I. ビジネス・コンパクトに沿った今期の活動状況について</p> <p>原則1：人権の尊重を根底に据えた企業活動を展開するにあたり、それぞれの国や地域におけるさまざまな人権問題に取り組み、啓発活動を実施しました。</p> <p>○研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由参加型セミナーの定期実施 半期毎に人権啓発ビデオ上映会を開催（44回開催：1,181名参加） <p>○人権週間の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発標語の募集 毎年人権週間に向けた、人権啓発標語の募集を実施。 （応募件数：合計 727 件） ・人権啓発リーフレットの配布 川崎工場及び周辺事業所勤務の社員に対し、人権啓発リーフレットの配布を実施。（配布数：全 11 事業所、約 13,000 名） <p>原則2：○安全衛生委員会体制の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織ラインを活かした安全衛生体制の定着に向けて、安全衛生委員会を通じた情報周知と指揮命令の徹底を図りました。また、各部門からの意見を参考にしつつ、より安全・安心な職場環境を整えてまいりました。 <p>○労働災害未然防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徹底した原因分析を進め、適切な対策を講じてきました。また、巡視体制を強化すると共に、リスクアセスメントの定着等、労働災害防止に向けた基本的対策を推進しました。

○実験室安全衛生体制強化

- ・特に、危険性の高い実験室における安全衛生体制を強化しました。半期に一度の巡視により危険箇所を洗い出し、不安全箇所を大きく減らしました。また、施策の質を向上させるため、専門分野との連携を強化して取り組みました。

○快適な職場づくりの推進

- ・建屋内禁煙の施策をさらに徹底すると共に、6 S運動についても引き続き地道な取り組みを続けています。

○法令対応

- ・都度更新される法令への対応として、法定要求事項の遵守に努めました。
- ・改訂される条文を常に洗い出し、安全衛生の取り組みに、都度、反映させました。

原則3：2014年度川崎地区環境方針を策定。川崎工場環境報告書2014に掲載し配布及び社外公開ホームページに掲載し広く公開しました。

原則4：重点テーマを掲げ、社員一人ひとりの環境意識向上に努めました。

○社会への貢献

- ・良き企業市民としての活動

- －栗木山王山緑地保全活動（2014年5月、10月）

- （川崎市と連携した社員参加型緑地保全活動）

- －セミの羽化観察会（2014年7月）

- （川崎市公園緑地協会と連携した社員家族参加型イベント）

- －事業所周辺社員ボランティア清掃活動（2014年10月～3月）

- －竹細工教室 / 春まつりイルミネイト川崎（2014年4月、12月）

○自らの事業活動における環境負荷低減

- ・エネルギー消費 CO₂排出量の抑制

- －各設備の省エネ更新

- －春まつり、富士通フェスティバルイルミネイト川崎でグリーン電力使用

原則8：地域社会の一員として、地域社会への貢献に努めました。

○事業所の一部を開放し、地域の方も自由に参加できるイベントの開催

- ・春まつり（2014年4月）

- －事業所内を開放し、技術・環境・スポーツをテーマに富士通の取り組みを紹介

- －近隣小中学校によるパフォーマンス

- －東北復興支援のためのブースを設置

- －地域飲食店の出店等

ビジネス・コンパクトに沿った次期の活動予定

事業者名	富士通株式会社川崎工場
次期の期間	2015年 4月 ～ 2016年 3月
原則	<p>■原則1：わたしたちは、一人ひとりの人権を大切にします。</p> <p>■原則2：わたしたちは、全ての働く人を大切にする職場をつくります。</p> <p>■原則3：わたしたちは、環境問題に対する基本的な活動方針を作り公表します。</p> <p>■原則4：わたしたちは、環境問題の解決に向けた予防的な活動を展開します。</p> <p>□原則5：わたしたちは、環境にやさしい技術の開発と普及を促進します。</p> <p>□原則6：わたしたちは、公正な経済取引の実現に努めます。</p> <p>□原則7：わたしたちは、安全かつ安心な商品・サービスを提供していきます。</p> <p>■原則8：わたしたちは、地域社会の一員として、地域社会に貢献していきます。</p> <p>□原則9：わたしたちは、自らの特徴を活かし国際社会に貢献していきます。</p>
内容	<p>I. ビジネス・コンパクトに沿った次期の活動予定について</p> <p>原則1：人権の尊重を根底に据えた企業活動を展開するにあたり、継続してさまざまな人権問題に取組み、人権問題の本質を正しく理解し、認識し、差別のない明るい企業づくりに向けて組織的に取組みます。</p> <p>○研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由参加型セミナーの継続実施 ・外部講師による人権啓発講演会の開催 <p>○人権週間の取組み継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発標語の募集 ・人権啓発リーフレットの配布 <p>原則2： ○安全衛生委員会体制の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、労働安全衛生マネジメントシステムに準じて、安全衛生活動に取組んでまいります。周辺事業所とも情報交換を密にし、連携を強化してまいります。 <p>○労働災害未然防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働災害の未然防止に向け、原因分析と対策を進めてまいります。特に、事案の多い躓きや転倒による災害の防止に向けて、啓発活動や工学的対策を推進してまいります。 <p>○実験室安全衛生体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険性の高い実験室において、法的要求事項でもあるリスクアセスメントの浸透を図ります。また、同じく実験室における防災（耐震）対策を強化し、計測機器・装置類など特殊な什器の安全対策を講じてまいります。

	<p>○快適な職場づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建屋内禁煙の施策を周辺事業所へも拡充してまいります。 ・ 6 S 運動については、地道な取組みを続けていく一方、新たな取組みを検討いたします。 ・ 新棟の建設工事による職場環境への影響を随時把握し、健康推進部門との連携を図りながら、都度、適切な対処を講じてまいります。 <p>○安全衛生活動におけるダイバーシティ化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転倒防止に向けたリスクの洗い出しと改善策の検討をはじめ、掲示や放送の英語化、GHS 対応などを進めてまいります。 <p>原則 3 : 2015 年度川崎地区環境方針を策定し、広く公開します。</p> <p>原則 4 : 重点テーマを掲げ、社員一人ひとりの環境意識向上に努めます。</p> <p>○自らの事業活動における環境負荷低減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー消費 CO₂ 排出量の抑制 <p>○社会貢献活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 良き企業市民としての活動 (社員が社会とともに取り組む社会貢献活動の支援) <p>原則 8 : 地域社会の一員として、地域社会への貢献に努めます。</p> <p>○事業所内の一部を開放し、地域の方も自由に参加できるイベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富士通フェスティバル春まつり川崎 (2015 年 4 月) ・ 富士通フェスティバルイルミナイト川崎 (2015 年 12 月) <p>○地域で開催されるイベントに参加 (出展) し、地域とのコミュニケーション推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中原区民祭出展 <p>○インターンシップ等受入</p> <p>○スポーツを通じた地域とのコミュニケーション推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 強化運動部 (女子バスケットボール部、アメリカンフットボール部) によるふれあい教室開催 <p>○環境教育等に係る体験の機会の場の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域小中学生を対象としたパソコン分解教室
--	---

※記入欄が不足する場合は、行数を増やすなどしてお使いください。